

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	ご意見
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	2	職員の配置数は適切であるか	○			◆基準以上の配置は行っているが、活動内容によりスタッフの数を増やしたい時もある。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		◆2階でエレベーター等の設置はない。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPCDAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			◆日々のミーティング、定期的な全体ミーティングを実施している。
	6	この自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を改善につなげているか	○			◆支援に関するコンサルティングを依頼し支援内容の向上を図っている。
	8	職員の資質向上を行う為に、研修の機会を確保しているか	○			◆外部研修、法人内研修等研修の機会がある。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			◆SM社会能力検査と定期的な保護者様との面談を実施し、アセスメントを実施している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか	○			◆長期休暇中は、平日に行いにくい活動を取り入れる等工夫をしている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	15	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			◆毎日ミーティングを行い、内容を確認し、記録を残している。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			◆支援終了後に必ずミーティングを行い職員間で情報共有を行っている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	19	ガイドラインの「総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			

関係機関 や保護者 との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医と連絡体制を整えているか			○	◆現在対象の児童がいない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等への移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			◆受診先からの助言や、検査結果を共有している。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			○	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解をもっているか	○			
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			◆法人主催のペアレントトレーニングを年2クール実施している。
保護者 への説明 責任等	30	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			◆利用契約の際に説明を行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	◆年に数回保護者様対象の講演会や勉強会等を行っている。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			◆苦情があった際には、管理者がすぐに対応し、スタッフに共有し、必要に応じて法人内でも共有している。
	34	定期的に会報を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか			○	
	35	個人情報に十分注意しているか	○			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			◆Hugシステムのほか、LINEをつなぐ等して情報発信、共有がしやすいように工夫している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			◆スタッフ間では、避難経路の確認や避難方法を定期的に確認しあっている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			◆身体拘束、虐待防止についてはスタッフ全員の研修と、指針を整備し確認をしている。現在身体拘束の対象になるお子さんはおられない。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し、了解を得た上で、放課後等サービス計画に記載しているか			○	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	◆保護者様を通して確認を行っている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			